

Conference Report

学界情報 国際会議レポート

8th International Conference on Power Electronics - ECCE Asia (ICPE 2011 – ECCE Asia) May 30 – June 3, 2011, The Shilla Hotel, Jeju, Korea

2011年5月30日から6月3日の5日間の日程で“8th International Conference on Power Electronics - ECCE Asia”が観光地として名高い韓国済州島 (Jeju 島) の新羅ホテルで盛大に開催された。この国際会議 (ICPE) は KIPE (Korean Institute of Power Electronics) の主催で開催され、今回で8回目を数える。

ところで、この韓国の KIPE 主催の ICPE, 日本の電気学会産業応用部門主催の IPEC (International Power Electronics Conference), 中国の CES (China Electrotechnical Society) 主催の IPEMC (International Power Electronics and Motion Control Conference) の3つはアジアを代表するパワーエレクトロニクスとドライブ・Motion Control に関する国際会議であるが、2007年10月に Daegu で開催の第7回 ICPE にてこれら3つの主催団体の代表がこれら3つの国際会議を連系させて輪番で開催する事に合意した。そのアジア連系パワーエレクトロニクスの第1回目が2009年5月に Wuhan で開催された第6回 IPEMC, 同第2回目が2010年6月に札幌で開催された第6回 IPEC であり、最後の第3回目となるこの第8回 ICPE の開催が待たれていた。また、これら3つの国際会議はそれぞれに IEEE-PELS と連系して“ECCE-Asia”という冠を付けて開催された。

この第8回 ICPE - ECCE Asia では、表1に示した通り、4件の Plenary (表2参照)、350件の Oral, 101件の Poster (計455件)の論文発表があり、併設された展示会ではEVなど17件の展示があり、比較的大規模な国際会議であった。図1に Proceeding CD-ROM のトップページを示す。

開催地・済州島はグリーンエネルギーに関する研究の一環としてスマートグリッドの試験サイトがあり、最終日の6

月3日にはテクニカルツアー (Jeju Smart Grid Test Bed) が開催された。ちなみに、この第8回 ICPE 開催の前の週には同じ済州島の別会場でスマートグリッドに関する国際シンポジウム (Jeju 2011 Symposium on Microgrids) も開催されている。図2は KEPCO (韓国電力公社) のスマートグリッドの中央監視室 (Smart Board) の様子である。

前述の様に、この第8回 ICPE をもって日・中・韓の3つの連系パワーエレクトロニクス国際会議が1周した訳であるが、来年に哈爾濱で開催予定の第7回 IPEMC から始まる2周目を狙いしながら IEEE-PELS との関係を含めて、日・中・韓・PELS 間で協議が行われている。この日中韓パワーエレクトロニクスの連系協定以来、これら国際会議に集う日中韓パワーエレクトロニクスの数が増えている共に他の国際会議や小規模の技術会合を通して我が産業応用部門会員とこれら近隣諸国の産業応用分野のエンジニアの交流が深まりつつあるが、アジア圏での国際化を推進する上で望ましい事である。筆者は産業応用部門役員会に設置された国際化推進委員会に席を置いているが、国際関係の進展のお世話をさせていただきながら来年に哈爾濱で開催予定の第7回 IPEMC への参加を楽しみに待っている。この分野に於ける会員の皆様の協力と第7回 IPEMC や次の IPEC への参加をお願いする。

西田 保幸 (千葉工業大学)
(平成23年8月1日受付)

表1 参加者・発表論文数・展示数に関するデータ

参加登録者数		700名以上
発表論文数		455
同上内訳	Plenary	4
	Oral	350
	Poster	101
展示会展示数		17

表2 Plenary

- Prof. Dehong Xu (Zhejiang Univ., China)
“A Family of Novel Zero-Voltage Switching Three-Phase PWM Converters Topology for Distributed Generation”
- Mr. Toshihiro Sawa (Yaskawa Electric Corp., Japan)
“Power Electronics Contributing to the Green and Clean World”
- Prof. Prasad Enjeti (Texas A&M Univ., USA)
“Role of Power Electronics in Renewable Energy Systems”
- Dr. DooYeorn Jo (Doosan Infracore, Korea)
“Development of Fuel-efficient Construction Equipment in Doosan Infracore”



図1 Proceeding CD-ROM のトップページ



図2 (写真) 済州島スマートグリッドの中央監視室 (KEPCO)